

2023年度 愛知学泉短期大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
35105	TOEICリスニング TOEIC Listening	西川裕子		専門	1	選択	1・2後期

科目の概要

この授業では、TOEICのリスニング問題について学習し、点数アップをねらいます。TOEICは英語能力試験の中でも利用される頻度が高く、社会人になってもキャリアアップのために必要なことが多い試験です。また、内容は日常生活に密着しているので、勉強したことがすぐに役立つ可能性も高いです。リスニングで高得点をねらうためには、英語力をつけることがまずは第一ですが、テストですので、コツがあります。リスニングの基礎力を高めながら、TOEICの問題とその傾向に慣れるようにします。リスニングには4つのパートがありますが、パートごと、問題傾向ごとに学んでいきます。TOEICのリスニングパートの学習を通して、社会人基礎力とpisa型学力の発揮方法、建学の精神の実践方法を修得し、自分の可能性を広げましょう。

学修内容	到達目標
① TOEICの問題を解く。 ② TOEICリスニング問題解答のコツ、ポイントを学修する。 ③ 英語の発音とイントネーションを学修する。 ④ 分かる単語しか聞き取れないので、単語を増やす。 ⑤ 授業とともに予習・復習をしながら、学習習慣を身につける。	① 毎回問題を解いていくことで、問題に慣れることができる。 ② TOEICのリスニングの点数を少しでも上げることができる。 ③ 英語のリズム、発音、イントネーションに慣れ、以前よりも分かるようになる。 ④ 単語数を増やすことができる。 ⑤ 授業に真面目に取り組み、予習・復習などの学習習慣をつけることができる。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素	学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例
---------------------	---------------------------

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素	学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例	
前に踏み出す力	主体性	<ul style="list-style-type: none"> 予習をする。TOEIC450点を目標として、教科書とは別に、自分でも問題集を購入するなどして、日頃から努力をすることができる。 復習をして、できなかったところをしっかりと覚えることができる。 pisa型学力が上がるように、進んで努力することができる。
	働きかけ力	
	実行力	<ul style="list-style-type: none"> 授業内の課題、予習・復習、宿題などを着実に実行することができる。 努力の結果、以前よりも点数を上げることができる。
考え抜く力	課題発見力	<ul style="list-style-type: none"> 自分にとっての課題を認識することができる。(聞き取れなかった発音やイントネーションを自覚して、復習時に聞きなおすことにつながる。)
	計画力	
	創造力	<ul style="list-style-type: none"> 日本語の枠を越えて、英語の考え方に想いをめぐらせることができる。 日常の場面、将来出会うだろう場面を想像しながら、問題を解くことができる。
チームで働く力	発信力	<ul style="list-style-type: none"> 聞き手を意識して、相手の目を見て(アイコンタクト)、はっきりと話すことができる。 全員で発話する機会、個人で発表する機会があれば、しっかりと発信を行うことができる。
	傾聴力	<ul style="list-style-type: none"> 集中して、問題を解き、また、他者の説明や発表を聴くことができる。そして、聴いたことを生かすことができる。 指示をよく聞いて、作業を行うことができる。
	柔軟性	
	状況把握力	
	規律性	<ul style="list-style-type: none"> 遅刻、無断欠席など学習意欲欠如をきたす行動をせず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる。欠席した場合は欠席届を提出し、フォローレポート課題を行う。
	ストレスコントロール力	

テキスト及び参考文献

テキスト：西谷敦子他「Key Strategies for Success on the TOEIC L&R Test Level 400(TOEIC L&Rテスト戦略的トレーニング:レベル400)」朝日出版社、2019年。1,980円(税込)
 プリントも適宜利用します。
 参考文献：Educational Testing Service (ETS)「公式TOEIC Listening & Reading 問題集1」国際ビジネスコミュニケーション協会、2016年。

他科目との関連、資格との関連

他科目との関連：カレッジ英文法、トラベルホームステイイングリッシュ、TOEICリーディング
 *TOEICリーディングと同じテキストを利用します。
 資格との関連：なし

学修上の助言	受講生とのルール
知っている文法や単語しか聞き取れないので、英語の文法、単語を日頃から復習するようにしてください。(英語の学力は、かけた時間とも少し相関があります。) リスニングのCDを聞き、自分の分からない部分をそのままにしないようにしましょう。 家でもTOEICの問題集をやるなどして、問題に慣れましょう。 欠席をして行かなかった課題やアクティビティがあると、その点数も下がります。欠席はしないようにしましょう。	授業に積極的に参加してください。基本的なルール(無断欠席、遅刻、居眠り、私語をしないなど)を守ってください。 携帯電話の電源は切り、カバンに入れておきましょう。 受講者は、TOEICのIPテストをみなで受験します。 交換留学に応募したい場合には、TOEICが必要になる場合があるので、受講をお勧めします。 高校の時に使っていた英語の辞書を持ってくるといいと思います。

【評価方法】

評価対象	評価方法	評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント		
学修成果	学期末試験	0	①			
			②			
			③			
			④			
			⑤			
	平常評価	小テスト	20	①	✓	小テスト、宿題、課題などにより、平常の努力を評価する。 *毎週の小テストの点数の平均、クラスルームや紙の宿題の提出状況を中心に、課題の行い方、復習の程度、知識の定着度なども加味する。 *小テスト、宿題、課題としては、pisa型学力の①②③「知識・情報等の資源を獲得する力、活用する力、ならびに、活用して解決する力」が発揮できているかどうかを評価できるものを出す。 *小テストの出題範囲は、一つ前の授業の最後に伝える。
				②	✓	
				③	✓	
				④	✓	
				⑤	✓	
レポート		0	①			
			②			
			③			
			④			
			⑤			
成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）	70	①	✓	授業で習った内容が理解できた結果として、問題を解くことができる（正答することができる）。 *TOEICのIPテストの点を評価します。到達目標の達成に日頃から努めましょう。 ①毎回問題を解いていくことで、問題に慣れることができる。 ②TOEICのリスニングの点数を少しでも上げることができる。 ③英語のリズム、発音、イントネーションに慣れ、以前よりも分かるようになる。 ④単語数を増やすことができる。 ⑤授業に真面目に取り組み、予習・復習などの学習習慣をつけることができる。 *TOEIC IP試験では、pisa型学力の③「獲得した知識・情報等の資源を活用して課題を解決する力」が発揮できているかどうか判断される。		
		②	✓			
		③	✓			
		④	✓			
		⑤	✓			
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓	<small>(主体性)</small> ・準備をする。TOEIC450点を目標として、教科書とは別に、自分でも問題集を購入するなどして、日頃から努力をすることができる。 ・復習をする。できなかったところをしっかりと覚えることができる。 ・pisa型学力が上がるように、進んで努力することができる。 <small>(実行力)</small> ・授業内の課題、予習・復習、宿題などを授業に行うことができる。 ・努力の結果、以前よりも点数を上げることができる。 <small>(課題発見力)</small> ・自分よりの課題を認識することができる。（聞き取れなかった発音やイントネーションを自覚して、復習時に聞き直す ことにつなげられる。） <small>(聴取力)</small> ・日本語の枠を越え、英語の考え方に思いをめぐらせることができる。 ・日常の場面、将来出会うであろう場面を想像しながら、問題を解くことができる。 <small>(態度)</small> ・聞き手を意識して、相手の目を見て（アイコンタクト）、はっきりと話すことができる。 ・全員で発話する機会、個人で発表する機会があれば、しっかりと発信を行うことができる。 <small>(協働力)</small> ・集中して、リスニング問題、他者の説明や発表を聴くことができ、聴いたことを生かすことができる。 ・指示をよく聞いて、作業を行うことができる。 <small>(規範性)</small> ・遅刻、無断欠席など学習意欲欠如をきたす行動をせず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる。欠席した場合は欠席届を提出し、フォローレポート課題を行う。	
			②	✓		
			③	✓		
			④	✓		
			⑤	✓		
総合評価割合		100				

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
S(秀)はTOEIC IPテスト(団体テスト)でのリスニングが250点以上であること。 小テストで平均80点以上を得ていること。 A(優)はTOEIC IPテスト(団体テスト)でのリスニングが220点以上であること。 小テストで平均80点以上を得ていること。	B(良)はTOEIC IPテスト(団体テスト)でのリスニングが190点以上あること。 小テストで平均70点以上を得ていること。 C(可)はTOEIC IPテスト(団体テスト)でのリスニングが150点以上あること。 小テストで平均60点以上を得ていること。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	・ガイダンス ・最初にTOEICリスニング問題を一通り聞いて問題を解いてみる。	・講義・演習 (問題を解く)	・ガイダンスをきちんと理解する。 ・TOEICリスニング問題を経験する。	(復習)配布したTOEIC概略を読み、TOEICの構成を認識する。 (予習)・pp.2-3, 5を読んでくる。 ・小テストに備える。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
2	・Part1(写真描写問題)の概要と基本戦略を理解する。 ・p.4の単語や表現を覚える。 ・人物が写っている写真についての問題を解く。	・前回学習したことの小テストを行い、解答・解説をする。 ・講義・演習 (問題を解いて、解説を聞き、本文を読む練習をする。フィードバックによって、できなかった部分をしっかりと認識し、復習につなげる。) ・必要に応じてグループワークやディスカッション、発表を行う。	・内容をしっかりと理解して、真面目に取り組む。 ・小テストで60点以上をとる。	(復習)今日やった部分を見直し、できなかったところを再度解いてみる。 (予習)・pp.8-9を読んでくる。 ・小テストに備える。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
3	・Part1の人物が写っていない写真についての問題を解く。 ・p.8の単語や表現を覚える。	・前回学習したことの小テストを行い、解答・解説をする。 ・講義・演習 (問題を解いて、解説を聞き、本文を読む練習をする。フィードバックによって、できなかった部分をしっかりと認識し、復習につなげる。) ・必要に応じてグループワークやディスカッション、発表を行う。	・内容をしっかりと理解して、真面目に取り組む。 ・小テストで60点以上をとる。	(復習)今日やった部分を見直し、できなかったところを再度解いてみる。 (予習)・pp.12-15を読んでくる。 ・小テストに備える。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
4	・Part2(応答問題)の概要と基本戦略を理解する。 ・p.13の単語や表現を覚える。 ・疑問文で始まる疑問文についての問題を解く。	・前回学習したことの小テストを行い、解答・解説をする。 ・講義・演習 (問題を解いて、解説を聞き、本文を読む練習をする。フィードバックによって、できなかった部分をしっかりと認識し、復習につなげる。) ・必要に応じてグループワークやディスカッション、発表を行う。	・内容をしっかりと理解して、真面目に取り組む。 ・小テストで60点以上をとる。	(復習)今日やった部分を見直し、できなかったところを再度解いてみる。 (予習)・pp.17-18を読んでくる。 ・小テストに備える。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
5	・Part2の機能別疑問文についての問題を解く。 ・p.17の単語や表現を覚える。	・前回学習したことの小テストを行い、解答・解説をする。 ・講義・演習 (問題を解いて、解説を聞き、本文を読む練習をする。フィードバックによって、できなかった部分をしっかりと認識し、復習につなげる。) ・必要に応じてグループワークやディスカッション、発表を行う。	・内容をしっかりと理解して、真面目に取り組む。 ・小テストで60点以上をとる。	(復習)今日やった部分を見直し、できなかったところを再度解いてみる。 (予習)・pp.21-22を読んでくる。 ・小テストに備える。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
6	・Part2の選択疑問文・Yes/No疑問文についての問題を解く。 ・p.20の単語や表現を覚える。	・前回学習したことの小テストを行い、解答・解説をする。 ・講義・演習 (問題を解いて、解説を聞き、本文を読む練習をする。フィードバックによって、できなかった部分をしっかりと認識し、復習につなげる。) ・必要に応じてグループワークやディスカッション、発表を行う。	・内容をしっかりと理解して、真面目に取り組む。 ・小テストで60点以上をとる。	(復習)今日やった部分を見直し、できなかったところを再度解いてみる。 (予習)・今までのストラテジー部分を読んでくる。 ・小テストに備える。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
7	・Part2の総合演習部分の問題を解く。 ・p.24の単語や表現を覚える。	・前回学習したことの小テストを行い、解答・解説をする。 ・講義・演習 (問題を解いて、解説を聞き、本文を読む練習をする。フィードバックによって、できなかった部分をしっかりと認識し、復習につなげる。) ・必要に応じてグループワークやディスカッション、発表を行う。	・内容をしっかりと理解して、真面目に取り組む。 ・小テストで60点以上をとる。	(復習)今日やった部分を見直し、できなかったところを再度解いてみる。 (予習)・p.26, 28を読んでくる。 ・小テストに備える。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
8	・Part3(会話問題)の概要と基本戦略を理解する。 ・Part3の全体問題・詳細問題の区別について理解し、問題を解く。 ・p.27の単語や表現を覚える。	・前回学習したことの小テストを行い、解答・解説をする。 ・講義・演習 (問題を解いて、解説を聞き、本文を読む練習をする。フィードバックによって、できなかった部分をしっかりと認識し、復習につなげる。) ・必要に応じてグループワークやディスカッション、発表を行う。	・内容をしっかりと理解して、真面目に取り組む。 ・小テストで60点以上をとる。	(復習)今日やった部分を見直し、できなかったところを再度解いてみる。 (予習)・p.31を読んでくる。 ・小テストに備える。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	<ul style="list-style-type: none"> Part3の「職業・提案・次の行動」についての問題を解く。 p. 30の単語や表現を覚える。 	<ul style="list-style-type: none"> 前回学習したことの小テストを行い、解答・解説をする。 講義・演習 (問題を解いて、解説を聞き、本文を読む練習をする。フィードバックによって、できなかった部分をしっかりと認識し、復習につなげる。) 必要に応じてグループワークやディスカッション、発表を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 内容をしっかりと理解して、真面目に取り組む。 小テストで60点以上をとる。 	(復習) 今日やった部分を見直し、できなかったところを再度解いてみる。 (予習) ・ p. 35を読んでくる。 ・ 小テストに備える。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
10	<ul style="list-style-type: none"> Part3の「トピック・目的・依頼」についての問題を解く。 p. 34の単語や表現を覚える。 	<ul style="list-style-type: none"> 前回学習したことの小テストを行い、解答・解説をする。 講義・演習 (問題を解いて、解説を聞き、本文を読む練習をする。フィードバックによって、できなかった部分をしっかりと認識し、復習につなげる。) 必要に応じてグループワークやディスカッション、発表を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 内容をしっかりと理解して、真面目に取り組む。 小テストで60点以上をとる。 	(復習) 今日やった部分を見直し、できなかったところを再度解いてみる。 (予習) ・ p. 38, 40を読んでくる。 ・ 小テストに備える。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
11	<ul style="list-style-type: none"> Part4(説明文問題)の概要と基本戦略を理解する。 「録音メッセージ・広告」についての問題を解く。 p. 39の単語や表現を覚える。 	<ul style="list-style-type: none"> 前回学習したことの小テストを行い、解答・解説をする。 講義・演習 (問題を解いて、解説を聞き、本文を読む練習をする。フィードバックによって、できなかった部分をしっかりと認識し、復習につなげる。) 必要に応じてグループワークやディスカッション、発表を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 内容をしっかりと理解して、真面目に取り組む。 小テストで60点以上をとる。 	(復習) 今日やった部分を見直し、できなかったところを再度解いてみる。 (予習) ・ pp. 43-44を読んでくる。 ・ 小テストに備える。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
12	<ul style="list-style-type: none"> Part4の「アナウンス・トーク・ニュース」についての問題を解く。 p. 42の単語や表現を覚える。 	<ul style="list-style-type: none"> 前回学習したことの小テストを行い、解答・解説をする。 講義・演習 (問題を解いて、解説を聞き、本文を読む練習をする。フィードバックによって、できなかった部分をしっかりと認識し、復習につなげる。) 必要に応じてグループワークやディスカッション、発表を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 内容をしっかりと理解して、真面目に取り組む。 小テストで60点以上をとる。 	(復習) 今日やった部分を見直し、できなかったところを再度解いてみる。 (予習) ・ pp. 48-49を読んでくる。 ・ 小テストに備える。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
13	<ul style="list-style-type: none"> Part4の「グラフィック(図表)」についての問題を解く。 p. 47の単語や表現を覚える。 	<ul style="list-style-type: none"> 前回学習したことの小テストを行い、解答・解説をする。 講義・演習 (問題を解いて、解説を聞き、本文を読む練習をする。フィードバックによって、できなかった部分をしっかりと認識し、復習につなげる。) 必要に応じてグループワークやディスカッション、発表を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 内容をしっかりと理解して、真面目に取り組む。 小テストで60点以上をとる。 	(復習) 今日やった部分を見直し、できなかったところを再度解いてみる。 (予習) ・ 今までのストラテジー部分を読んでくる。 ・ 小テストに備える。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
14	<ul style="list-style-type: none"> Review (Unit L-13)を解く。 2週から7週目までに学習した単語や表現について、復習テストをする。 苦手な人が多かった部分について、補強をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 前回学習したことの小テストを行い、解答・解説をする。 講義・演習 (問題を解いて、解説を聞き、本文を読む練習をする。フィードバックによって、できなかった部分をしっかりと認識し、復習につなげる。) 必要に応じてグループワークやディスカッション、発表を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 内容をしっかりと理解して、真面目に取り組む。 小テストで60点以上をとる。 	(復習) 今日やった部分を見直し、できなかったところを再度解いてみる。 (予習) ・ 今までのストラテジー部分を読んでくる。 ・ 小テストのできなかった部分などを復習し、小テストに備える。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
15	<ul style="list-style-type: none"> Review (Unit L-14)を解く。 8週目から13週目までに学習した単語や表現について、復習テストをする。 苦手な人が多かった部分について、補強をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 前回学習したことの小テストを行い、解答・解説をする。 講義・演習 (問題を解いて、解説を聞き、本文を読む練習をする。フィードバックによって、できなかった部分をしっかりと認識し、復習につなげる。) 必要に応じてグループワークやディスカッション、発表を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 内容をしっかりと理解して、真面目に取り組む。 小テストで60点以上をとる。 	(復習) ・ テストに備えて全体を見直す。 ・ 苦手部分を見直す。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力